

令和7年度 嘉楽中学校の経営方針

070401

＜学校教育目標＞

「将来の夢を実現するために、自らを磨き続けられる人間の育成」

＜学校教育方針＞

- 一人一人の生徒に対し、個に応じた能力の伸長をはかる教育の推進
- 人を大切にし、あらゆる差別を許さない態度を育成する教育の推進
- 集団の中で支え合い・磨き合い・高め合う生徒を育てる教育の推進

＜目指す子ども像＞

- 自分の良さや可能性を認識し、他者との価値ある存在として尊重することができる
- 豊かな人間関係を築き、様々な社会的変化を乗り越え、自分らしい生き方を探究する
- 主体的に課題に向き合い、自らの力で未来を切り拓き、新たな時代を想像することができる

＜本年度の重点課題＞

「社会につながる表現力の育成 ～主体的に「考えて話す」生徒に～！」

キーワード：「根拠を示し、順序立てて、簡潔に伝えよう！（こじか）」

★ 学校体制（全教職員）で計画的・具体的・組織的・体系的に取り組む **協働・組織力**

1. 「主体的・対話的で深い学び」の授業の推進

「学習指導部会」、「検定推進」、「教科会」の連携と充実

- ※ 各教科における適切な学習評価の実施（成長過程と成果・相互評価と自己評価）
- ※ 見通しを持たせた授業の展開と振り返り、単元振り返りテストの実施
- ※ タテ持ち授業の推進と少人数授業・TTを活用したきめ細かい「個別最適な」教科指導。また、学力の2極化を防ぐための「個に応じた」家庭自主学習の徹底（個別最適な学習支援、保護者啓発）

2. 「表現力の育成を目指した取組」の推進

各授業・行事・課外活動など全ての教育活動において、積極的な発表の場を設定する

「総合的な学習の時間」「道徳」「ICT教育」「生徒指導部」「人権教育部」の連携と充実

- ※ 学習発表の場の設定と、学校行事などの充実（各種集会・学校祭など創意工夫のある企画）
- ※ キャリア教育の充実（多様な人材と連携、協働、意見交流）
- ※ 各教科・各種作品展への積極的な参加と応募。生徒作品の校内掲示
- ※ 小中連携を意識した取組の推進（小中合唱交歓会・SDGs教育・ノート検定など）

3. 「生徒が主役、人権を大切にしたい学校づくり」の推進

生徒一人一人の人権が大切にされる「学級づくり」風土の醸成

- ※ 安心安全な居場所を作り、不登校生徒を生まない、いじめ防止と早期発見・解決
- ※ 生徒指導の4つの視点をあらゆる教育活動の場に活かし、楽しい学校づくりを目指す。